

第4回津山圏域クリーンセンター整備・運営検討委員会議事録要旨

日時 平成24年10月11日(木) 10時00分～
場所 津山市役所久米支所 2階 大会議室
出席者 委員長：大下 順正(津山市副市長)
委員：坂本 道治(住民代表：津山) 小山 茂樹(住民代表：津山)
田口 五男(住民代表：鏡野) 重松 勝江(住民公募)
下山 博史(勝央町副町長) 岸本 憲史(奈義町副町長)
岡部 初江(美咲町副町長) 西山 公二(津山市総合企画部長)
村上 祐二(津山市都市建設部長) 林田 耕作(学識経験者)
委員の代理：本山 繁基(鏡野町くらし安全課長)
オブザーバー：守安 秀徳(美作県民局環境課長)

事務局 資源循環施設組合：上田局長、河島次長、平井次長、甲田次長、永禮参事、
山本参事、杉山主幹、立石主幹、平井主幹、松原主幹、
内田主幹、松本主査、金田主査、間山主査、松岡主任、
植月主任
津山市環境事業所：清水参与、友末次長、森山課長
勝央町：福田総括参事 奈義町：延安課長 美咲町：赤堀課長
美作県民局環境課：大森総括参事、足立技師

1 開 会

2 委嘱状交付

大下副管理者より委嘱状の交付

3 委員長、副委員長の選任

津山圏域クリーンセンター整備・運営検討委員会設置要綱第4条第1項により、委員長は行政関係者から大下委員、副委員長は学識経験者から石坂委員を指名

委員長挨拶

新任委員及び新事務局職員自己紹介

4 報告事項

(1) 議事録・要旨の確認

〈事務局〉事前に議事録・議事録要旨を送付しているが、気づいた点があれば、指摘をいただきたい。

なお、議事録要旨については、今後、組合のホームページに掲載させていただく。

〈委員長〉質問、意見が無いということで承認いただいたものとする。

(2) 現在までの経過について

〈事務局〉平成24年2月28日から平成24年10月11日までの経過を報告。

(3) 施設建設・運営（DBO）事業者選定結果の報告について

〈事務局〉平成24年10月3日組合のホームページ上で公表した「津山圏域クリーンセンター施設建設・運営事業の事業者選定に関する客観的評価結果」について説明。

今後のスケジュールについては、設計・建設の請負工事契約、20年間の運営委託契約を締結するために、まず基本協定を応募者グループと交わし、詳細を確認する作業を行っている。津山圏域クリーンセンターを運営するための特別目的会社の設立を行った上で仮契約を締結し、11月の組合定例議会において、建設工事請負契約について議決を得て事業着手となる。

(4) 今後の予定について

〈事務局〉基本的には昨年度示したスケジュール通り進んでいる。

まず、測量・地質等の調査については、ほぼ完了している。

環境影響評価については、準備書の閲覧を終わり、知事意見を反映させた評価書の策定にかかっており、12月には縦覧予定である。

都市計画決定については、都計審議会で審議を終えている。

埋蔵文化財については、若干、現地調査が残っているが、ほぼ今年中には完了する予定である。

敷地造成工事については、10月15日に入札予定である。

最終処分場については、平成25年度工事予定としており、来年度発注予定である。

熱回収施設、リサイクル施設は一体のものであるが、11月議会の議決を経て、詳細設計に入っていく。

全体的には、平成27年12月稼働を目指してスケジュール通り動いているということである。

(5) その他

無し

5 協議事項

(1) 整備・運営検討委員会の視察研修について

〈事務局〉前回の委員会で、今年の6月から8月の間での実施ということで了承を得ていたが、日程調整の方がつかず、来年1月21日から22日での実施となった。

研修先は、前回検討中であると述べた、にしはりま環境事務組合と松山市新西クリーンセンターの2カ所である。にしはりま環境事務組合は、施設規模も当組合のものと比較的近いえ、山間にあり地形的にも似ている。松山市新西クリーンセンターは、施設規模も大きく海沿いの工業地帯の中にあるが、当組合と同じDBO方式である。また、両施設とも事業者が日立造船であり当組合と同じなので、そういった面で参考になると思う。どちらの施設も、視察時には建物もほぼ完成し試運転の時期かもしれないので、建設工事の真っ最中といった雰囲気ではないかもしれないが、工事終了直後なので、今回の目的である工事期間中の話を聞くことができると思う。そして可能な範囲で現場も見させてもらうつもりである。

交通手段は、前回述べたとおり借上げバスになる。行程表のとおり長時間の移動になるが、他に今回の目的に沿った場所が無いので了承いただきたい。時期が近づいたら、あらためて通知する。

〈委員長〉いつ頃までに出欠を出せばよいか。

〈事務局〉予約の都合等あるので、早めに通知とあわせて、出欠連絡の期限についても案内する。

〈委員長〉近々に文書が行くということか。

〈事務局〉今すぐではないが、遅くとも1ヶ月か1ヶ月半前くらいには通知する予定である。

6 その他

〈事務局〉次回は、視察研修を5回目の委員会とし、再度、詳細な内容や行程については資料を送付する。併せて出欠の確認をお願いします。

7 閉 会

上田事務局長閉会挨拶